

# ～派遣教員の海外体験を一般化する～ (概念型カリキュラムへの挑戦)

## 海外での 体験・実践

- ・こんな面白い実践・体験があった。
- ・みんなに伝えたい！
- ・子どもに伝えたい！
- ・発表の場がほしい！
- ・学校に取り入れたい！

## 国際理解教育 の目標から分 析(概念さがし)

- ・事実から概念へ  
(体験の意味を考える)
- ・文化の多様性と共通性
- ・自尊心と誇り
- ・批判的な思考力  
(偏見や誤解からの解放)
- ・グローバルな視点

自分の国際理解  
教育へのビッグア  
イデア(セントラル  
アイデア)を創る

- ・文化の多様性の根底には人として共通の思いがある。
- ・多文化共生の鍵は批判的思考力にある。
- ・自文化への誇りが異文化への共感を生む。

※土産話には賞味期限あり

※人のつながりは永遠の財産

# 国際理解教育の16の目標概念

区分	目標	イメージ	内容
知識に関する概念	A 国際友好・平和		戦争や争いをなくし、平和を実現する
	B 文化的多様性と共通性		文化・伝統・歴史などの違いと共通性
	C 相互依存		グローバル社会における国レベルの相互依存関係
	D 持続可能性(SDGs)		未来においても世界がより良い状態になれるか
	E 公共性・公正(equity)		社会問題に公正な視点から向き合う
	F 民主主義		政治教育など民主主義社会に参加する準備をする
思考力・判断力・表現力	A 偏見・差別・ステレオタイプを見抜く力(批判的思考力)		不合理な信念や誤情報を見抜き、的確に判断する
	B コミュニケーション力		相互理解を通じて合意形成する力
	C 課題解決能力		課題を発見・分析し、冷静に解決する力
	D 想像力・創造力		未知の世界を探究し、切り開く力
学びに向かう力・人間性	A 人権意識		すべての人間の尊厳を尊重する意識
	B 協力・助け合い・支えあい		協力し、助け合い、支えあうことの大切さ
	C 寛容・共感・エポケー		まず価値判断を一時停止(エポケー)して、他者を認め、受容する態度
	D 誇り・自尊心		自らの文化を誇りに思い、自信をもって行動する
	E 責任・行動・挑戦		責任と勇気をもって新たなことへ挑戦する
	F グローバルな意識		地球規模の課題を理解し、発言と行動を行う意識

# ◆海外実践を目標概念で整理して 国内実践の協働の種子としよう◆

## 海外

- 多様性と共通性
- 批判的思考力
- 誇り・自尊心etc

実践から中核概念(種子)へ

海外実践の華々しい成果

在外教育施設

### 16の目標概念



人と  
の  
つながり

強烈なインパクト  
要人的在押  
派遣教員の個人的経験

深い働きかけ  
同僚との協働  
分析された概念・方法

## 国内

同僚教師と  
共に育てる



帰国後の赴任校



土産話・自分しかできない国際理解教育

